

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 20日

住 所 埼玉県朝霞市根岸台2-15-5

県内企業等の名称 株式会社 山定物流

代表者役職 氏名 代表取締役 内田 百合子

株式会社 山定物流

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

山定物流では、物流業界の将来のため、誰もが安心安全で暮らせるために2030年に向けた国際社会の共通目標であるSDGsへの取り組みの重要性を認識し、持続可能な社会の実現に向けた活動を積極的に展開していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境性能に優れた車両の導入。車種(2・4・大型)保有台数の見直しにより、効率良い車両での輸送を目指す。 <(現状値)2023年の数値> CO2排出量:792,135kg-Co2	<2030年に向けた指標> CO2排出8%減 <3年後に向けた指標> CO2排出4%減
社会	交通遺児等育成基金への寄付 <(現状値)2023年の数値> 寄附実績:19,003円/年 ※2022年度寄付額 16,731円/年	<2030年に向けた指標> 交通遺児等育成寄付10%増 <3年後に向けた指標> 交通遺児等育成寄付5%増
経済	高齢者雇用の拡大 <(現状値)2023年の数値> 従業員48名 6名の高齢者を雇用中 ※倉庫業拡大等の環境整備によって、高齢者を含めた全体の雇用人数増を図っていく	<2030年に向けた指標> 高齢者継続雇用12.5% <3年後に向けた指標> 高齢者継続雇用12.5%

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。